Tourism Restoration In Yamaguchi
Choshu Times
長州タイムズ

見たい一番！

秋吉台山焼き【akiyoshidai yamayaki】

2016年2月21日(延期時27日)

秋吉台に春を呼ぶ風物詩「山焼き」は、草原を維持するために行われています。炎の帯と煙が1200ヘクタールもあるカルスト台地を包む秋吉台の山焼きは、日本最大級模様の野焼きです。

12月、山口市はクリスマス市になる。【YAMAGUCHI▶X-MAS CITY】

12月1日～31日

室町時代、第31代当主大内義隆は宣教師フランシスコ・サビエルの布教の願いを受入れ、翌1552年12月9日、山口の地で降誕祭が行われました。この史実をもとに、市内では様々なイベントが展開されます。

ときわ動物園【tokiwa zoo】

2016年春グランドオープン

「中南米の水辺ゾーン」「アフリカの丘陵」「マダガスカルゾーン」等がオープン！一足先にオープンした「アジアの森林ゾーン」では、飼育頭数国内最多のシロテテナガザルを自然のままの姿で観察できます。

萩・椿まつり【hagi tsubaki matsuri】

2016年2月13日～3月27日

萩市笠山虎ヶ崎にある椿群生林では、約10ヘクタールの敷地に約2万5千本のヤブツバキが自生。花の見頃にあわせて「萩・椿まつり」が開催され、土日・祝日は、無料ガイドや特産品販売で二層楽しめます。

防府天満宮 牛替神事【hofu tenmangu ushikae shinji】

2016年2月2日・3日

学問の神様・菅原道真公を祀った神社で、日本で最初の天神様です。節分には、秋の御神幸祭に供奉する神牛役をつとめ上げる牛替神事が行われます。幕末には高杉晋作らが訪れたといわれています。

木屋川 ホタル舟【koyagawa hotaru bune】

2016年6月上旬～下旬

日本でも有数のホタルの里、下関市豊田町。日本初のホタル舟運航でも知られています。毎年ホタルが見頃を迎える6月には、ホタルの乱舞を両岸に眺めながらの川下りが楽しめます。

Info インフォ

2016 1/30 OPEN!

萩・世界遺産ビジターセンター 学び舎（まなびーや）がオープン！

松下村塾

萩反射炉

恵美須ヶ鼻造船所跡

大板山たたら製鉄遺跡

萩城跡

萩城下町

2015年7月に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」。本遺産は全23資産で構成され、萩にはそのうち「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の5つの資産がある。

これらの資産をわかりやすく、楽しく学べる施設として、「萩・世界遺産ビジターセンター学び舎（まなびーや）」がオープン。大河ドラマ館に続く、萩の人気名所となる予感大だ。

23資産の中でも近代化の原点といわれる萩の5資産の位置づけや、吉田松陰がわが国の工学教育に果たした役割、23資産全体を映像やパネル、アニメーション等を使ってわかりやすく楽しく学べる施設となっている。

世界文化遺産の現地を訪れる前に、ぜひ、事前学習をしておくと、世界遺産めぐりが楽しくなりそうだ。

「明治日本の産業革命遺産」をわかりやすく、楽しく学べる！

萩・世界遺産ビジターセンター 学び舎 まなびーや

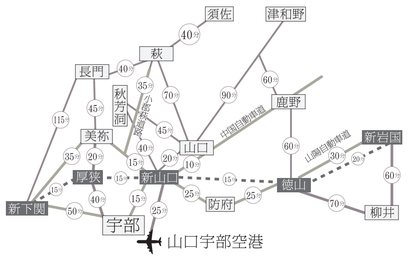
【場所】旧明倫小学校体育館（萩市江向602 萩市役所前）
【期間】2016年1月30日～2017年2月12日
【時間】午前9時～午後5時（無休）最終入場午後4時30分
【料金】大人 300円、大人団体 240円、生徒・児童（小・中・高生）100円、生徒・児童団体 80円 ※団体料金は20名以上

Access アクセス

参勤交代の時代には、
江戸－長州間は約1ヶ月、
今じゃ、東京-山口間は
90分でひとっ飛び！

山口の旅行は、
ドライブがええですよ！

〈山口宇部空港から各地への所要時間〉



■発行部数 50,000部
■問い合せ 山口県商工労働部観光振興課 TEL 083-933-3170
■発 行 日 2015年12月31日
■発 行 おいでませ山口観光キャンペーン推進協議会
■協 賛 日本航空

ishin150.jpg

一番便

幕末動乱の中、常に時代をリードし、「明治維新」の原動力となった「長州藩」。あれから、150年、そのDNAが、ふたたび「山口県」に新風を巻き起こす。

伊藤「よーし、ぼちぼちやりますかのう」

つづきは裏面へ ☞

The Choshu clan was always ahead for the movement of era, and motivated for the Meiji Restoration in the end of Turbulence Edo period .
150 years past .Since then , 150 years , the DNA is , again stir up new life to the " Yamaguchi Prefecture " .
Ito "All right them.. shall we start now ..?"

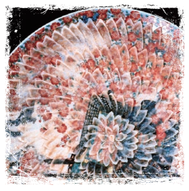
やまぐち学生ビジネスプラン賞 JAPAN AIRLINES

食べたい一番！

あんこう【ankou】

「あんこう」水揚げ日本一といえば下関市。海のフォアグラといわれている「あん肝」は高級食材です。旬は寒い冬。鍋料理が定番で、梅が咲く頃までが食べ頃です。

ふく【fuku】



下関ではふぐのことを「ふく」と呼びます。明治21年、初代内閣総理大臣・伊藤博文のお湯付きでふく食が解禁に。刺身、ちり、雑炊、唐揚げで一杯。12月から2月までは白子も食べられます。

焼き鳥【yakitori】

適度な歯ごたえと抜群の旨みが人気の「長州どり」。「焼き鳥日本一のまち」長門市の焼き鳥は、鶏肉、豚の三枚肉、魚介類、野菜などが使われ、具の間には玉ねぎが挟んであります。

瓦そば【kawarasoba】

西南の役で、薩摩兵が瓦を使って野草や肉を焼いて食べたという話をヒントに開発されました。熱々にした瓦で茶そばを焼く郷土料理は国内唯一。カリカリ感が最高です。

車えび【kurumaebi】

山口市秋穂は「車海老養殖発祥の地」です。塩焼や天ぷらなど、味わい方は様々ですが、水揚げしたばかりの活き車海老「おどり」は、口の中でとろける、贅沢な酒のあてです。

夏みかん【natsumikan】

明治9年、日本ではじめて夏みかんの集団栽培が萩市で行われました。城下町の土塀からのぞく夏みかんは、秋の情緒を感じさせる風景です。夏みかんを使ったおいしい特産品がいっぱいです。

祝！日本ジオパークに認定！美祢市の貴重な自然遺産

2015年9月、日本ジオパーク委員会において、山口県美祢市全域が「Mine秋吉台ジオパーク」として日本ジオパークに認定された。

ジオパークのジオとは、地球、大地」のことで、ジオパークとは自然景観を通して、その地域の自然や文化の成り立ち、仕組みを楽しく知る場所のこと。ジオパークはユネスコの活動の一つで、現在は国内39地域が日本ジオパークに認定されている。

Mine秋吉台ジオパークの目玉は、何と言っても日本最大級のカルスト台地「秋吉台」だ。秋吉台は、今からおよそ3億年前に暖かい海のサンゴ礁が元となった石灰岩からできている。美祢市では、石灰岩が弥生時代の石棺や江戸時代の街道の石畳、神社の鳥居などに利用されており、古くから人々の生活と密接に関わってきた。

ジオパークのエリアは秋吉台だけでなく、美祢市全域。秋吉台以外にも、奈良の大仏を造った銅を産出した長登銅山跡や、黒いダイヤとも言われる石炭の産地である大嶺炭田の炭鉱跡など見どころも満載だ。また、ジオパークでは大地の成り立ちだけではなく、その場所で育まれた歴史や文化も見どころの一つとなっている。

秋芳洞

秋芳洞

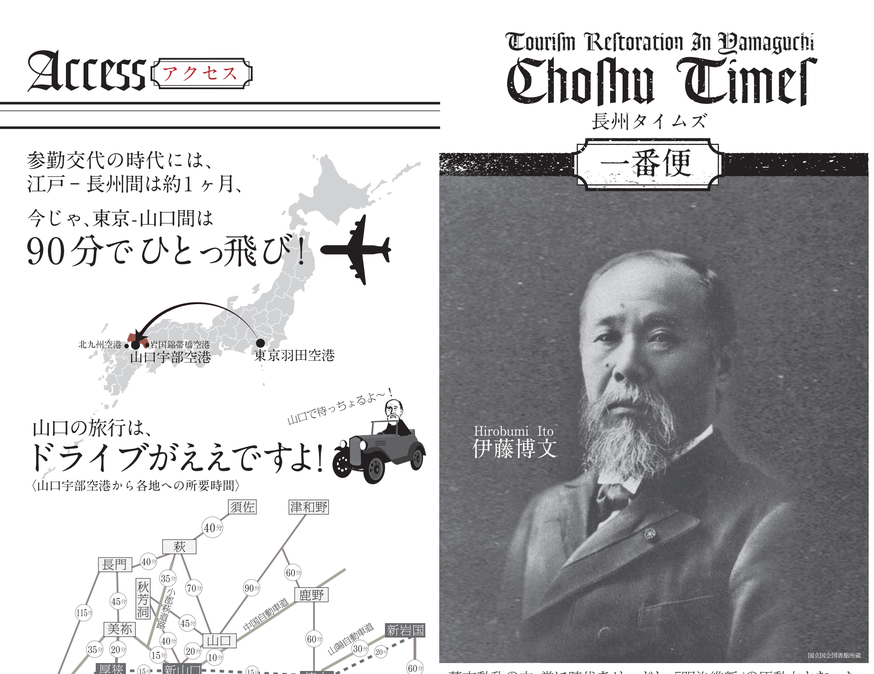
オススメツアー
ガイド付きジオパークツアー ジオツアー

美祢市の新たな魅力を探りに、Mine秋吉台ジオパークに足を運んでみませんか？ジオツアーは公式HP等で随時募集するほか、お客様のご都合に合わせてコーディネートいたします。

お問い合わせ先 Mine秋吉台ジオパーク推進協議会事務局（美祢市教育委員会世界ジオパーク推進課内）
TEL：0837-63-0055 URL：http://mine-geo.com/

別府弁天池

秋吉台



元乃隅稲成神社【長門市】

JAPAN AIRLINES
シートも空間も、Wi-Fiも。国内線は快適で選ぶ時代へ。
国内線"JAL SKY NEXT"
山口宇部ー東京（羽田）線、運航中
※対象路線・対象便は順次拡大中
※一部の便のみの設定となります
※スケジュール・使用機材は予告なく変更される場合がございます

JAL国内線 普通席
シートのスリム化で足元スペース最大約5cm*拡大。*当社現行座席比
本革シートを採用し、スタイリッシュで新・間隔の快適さ。

JAL国内線 class J
国内線運賃プラス1,000円で
ひとつ上のくつろぎを。
日本のビジネスを
支える存在へ。

無料コンテンツがさらに充実
JAL SKY Wi-Fi
機内インターネットサービス（有料）
■山口宇部－東京（羽田）線の場合
・フライトプラン（税込、使用時間制限なし）：
スマートフォン500円、
ラップトップ＆タブレット700円
・時間制プラン（税込、30分プラン）：400円
詳しくは www.jal.co.jp/skynext/

Tourism Restoration In Yamaguchi
Choshu Times
長州タイムズ

一番便

「村岡さん、
やっぱり我が故郷、
山口県はええ所ですのう。
日本一じゃ」

ピアノ
熊谷美術館【萩市】
日本で最古！
シーボルトより贈られた。

夏みかん
萩城下町【萩市】
集団栽培・日本初！

火山
笠山【萩市】
小さな火山・日本一！
標高 112mである。

山口県
画数が少ない県名・日本一！
総画数6画である。

焼き鳥
やきとり店【長門市】
やきとり店数・日本一！
人口1万人あたりの店舗数87軒である。

ホタル舟
ゲンジボタル【下関市】
ホタル舟運航・日本初！
国指定天然記念物木屋川・音信川ゲンジボタル発生地である。

角島大橋
【下関市】
日本の橋・日本一！
トリップアドバイザー集計「口コミで選ぶ日本の橋ランキング」より。

温泉
俵山温泉【長門市】
アルカリ含有量・西の横綱！
pH9.8である。

あんこう
下関漁港【下関市】
水揚げ・日本一！
あんこうが多く獲れる5つの漁港（八戸・浜田・茨城・福島・下関）の中で飛び抜けて多い。

河豚
南風泊市場【下関市】
取扱量・日本一！
全国シェア約80%である。

私道
宇部興産専用道路【宇部市】
長さ・日本一！
宇部市から、美祢市まで約32kmである。

公園
ときわ公園【宇部市】
総合公園・全国・第1位！
NHK「21世紀に残したい日本の風景」より。

クリスマス
山口サビエル記念聖堂【山口市】
日本のクリスマス・発祥地！

車えび
【山口市秋穂】
車えび養殖・発祥地！

カルスト台地
国定公園秋吉台【美祢市】
広さ・日本最大級！
草原の総面積130kmである。

おみくじ
【周南市鹿野】
おみくじ自動販売機・発祥地！

千円札
伊藤公資料館【光市】
旧千円札・第一号券を展示！
記番号A000001Aである。

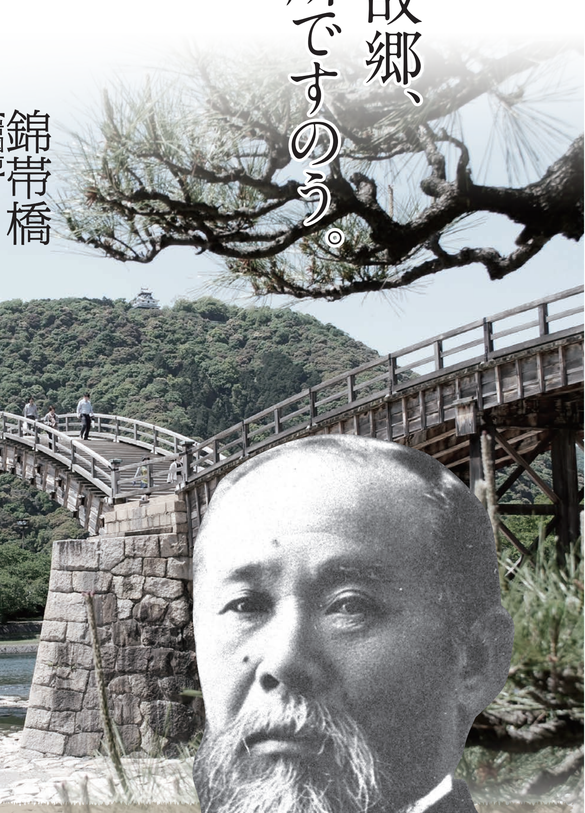
錦帯橋
【岩国市】
アーチ型木橋の長さ・日本一！
現代工法を除き、直線距離133mである。

天満宮
防府天満宮【防府市】
日本で最初の天神様！

一番
No.1
The Best

「伊藤さん、
山口県にゃあ『一番』ちゅうて
自信を持って言えるものが、
よーけ（たくさん）ありますけえねえ」

山口県知事
村岡嗣政
【むらおか つぐまさ】
昭和47年（1972）、宇部市生まれ。山口県立宇部高校では生徒会長を務める。その後、東京大学経済学部を卒業。平成8年（1996）、旧自治省（現・総務省）入省。北海道や広島市、高知県に出向する一方、本省では財政畑を歩む。平成26年（2014）1月に総務省を退官。同年2月、県知事選で初当選。第47代山口県知事となるために、「活力みなぎる県政」の実現を目指し、全力を尽くしている。



初代内閣総理大臣
伊藤博文
伊藤博文【いとう ひろぶみ】
天保12年（1841）周防国熊毛郡束荷村（現・光市）に生まれ。安政4年（1857）吉田松陰の主宰する松下村塾に入塾。文久3年（1863）井上馨らとともにイギリスに密留学。ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン（UCL）で学ぶも、元治元年（1864）4カ国連合艦隊の長州報復攻撃の計画を知り、急遽、止戦交渉に奔走。慶応元年（1865）には高杉晋作ら倒幕派政の実権を握り、薩摩を統一。明治元年（1868）初代兵庫県知事に就任。その後は明治政府の要職を歴任。明治18年（1885）初代内閣総理大臣に就任。政府の中枢を担う。その後も天性の寛容さと人望で政界をリードするも、明治42年（1909）出張先のハルビンで凶弾にたおれる。享年69。

村岡　伊藤さん、久しぶりの山口県、いかがでしたか？

伊藤　いやー、村岡さん、今日は松下村塾をはじめいろんな場所をご案内いただきましてありがとうございました。感無量です。それから、おかけさまで、毛利父子をはじめ、松陰先生、高杉（晋作）さん、井上（馨）さんのお墓参りもできました。こねぇにうれしいことぁないです。

村岡　そうでございますか、そりゃあ私もうれしいです。

伊藤　そりゃあそうと村岡さん、昨今の長州、いや、山口県はどうでありますか？

村岡　はい、おかげさまで『活力みなぎる山口県』になっちょります。このほど、『松下村塾』は、世界文化遺産に選ばれましたので、以前にも増して観光人口が拡大しちょるんです。

伊藤　そりゃあええことです！それからほらほら明治維新から150年じゃあないですかいねえ。

村岡　そうなんです。2018年は伊藤さんをはじめ、諸先輩方のお力によって成った『明治維新』から150年という節目の年を迎えます。やまぐち幕末ISHIN祭と銘打って、山口県を盛り上げております。

伊藤　あの頃は私も無我夢中で走り続けました。今でも高杉（晋作）さんや木戸（孝允）さんに叱られる夢を見ますよ（笑）。じゃが、あの頃、私は周りの方々からよう助けていただきました。今思えば、私は愛された。村岡さん、これから山口県も、さらに多くの方々から、愛される存在になってほしいと思います。

村岡　愛される山口県ですね。

伊藤　そうです。それから、山口県にゃあ全国、いや、世界にも誇れる、いわゆる『一番』がよーけ（たくさん）あるんですねえ。

村岡　ああ、そうなんですよ！今、山口県ではそういった魅力を全国に発信しながら、『県民一心』『魅力一新』で多くの方々にお越しいただけるよう取り組んじょるんです！

伊藤　おお、そうでありますか！『県民一心』、『魅力一新』。何か懐かしい言葉の響きじゃ…。おお、そうじゃ、『百万一心』じゃ。日を同じゅうし、力を同じゅうする。皆で力を合わせて取り組む。あの頃と同じじゃ…。村岡さん、山口県にゃあ、今でも私らあが持っちょったあの精神が延々と受け継がれちょるんですね。うれしいですのう…。

村岡　私らあ山口県民の中には、幕末から明治、伊藤さんたちが生き抜いた激動の時代からずーっと受け継がれてきた、熱い魂があるんじゃろうと思います。
『やまぐち観光維新』。
今、山口県に、ふたたび、新たな風が吹きはじめたようですね。

文　松前一嗣